

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 1 区分

【発行日】平成20年6月26日(2008.6.26)

【公表番号】特表2008-504526(P2008-504526A)

【公表日】平成20年2月14日(2008.2.14)

【年通号数】公開・登録公報2008-006

【出願番号】特願2007-518254(P2007-518254)

【国際特許分類】

G 0 1 S 5/14 (2006.01)

【F I】

G 0 1 S 5/14

【手続補正書】

【提出日】平成20年5月9日(2008.5.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

受信機と送信機とを有する装置であって、
コントローラと、
前記コントローラに結合されたメモリと、
前記受信機から測位データを受信し、前記測位データを前記メモリ内に格納することができる仮想衛星システムサーバであって、前記測位データはイベントが発生すると送信可能となる、仮想衛星システムサーバと、
前記イベントにตอบสนองして、前記測位データを前記送信機により送信するかどうかを決定するロケーションサーバ、
を備えており、
前記コントローラは、前記送信機によって他の装置に送信するために、前記メモリからの測位データを使用してシャトルメッセージを構成又は更新するように構成されている装置。

【請求項 2】

測位データを含むメッセージを受信する受信機をさらに含む、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 3】

前記測位データは、アルマナック、エフェメリス、GPS 時刻、DGPS データ、GPS / UTC 時差、電離圏補正值から選択された少なくとも一つのタイプのデータである、請求項 1 又は 2 に記載の装置。

【請求項 4】

前記仮想衛星サーバシステムは無線装置内に設置される、請求項 1 から 3 のいずれか一項 に記載の装置。

【請求項 5】

前記仮想衛星サーバシステムはネットワークエンティティ内に設置される、請求項 1 から 3 のいずれか一項 に記載の装置。

【請求項 6】

測位データを含む測位信号を衛星測位システムから受信する工程と、
位置を確定するために、追加の測位データが必要かどうかを判断する工程と、
仮想衛星システムサーバから前記追加測位データを要求する、測位データを含むシャトル

ルメッセージを生成する工程と、

前記追加測位データを含む前記仮想衛星システムサーバから、前記追加測位データを含む別のシャトルメッセージを受信する工程と、を含む位置決定方法。

【請求項 7】

測位データを含む別の仮想衛星システムサーバからシャトルメッセージを受信する工程と、

前記測位データと、前記仮想衛星システムサーバ内に含まれる測位データとを比較する工程と、

前記シャトルメッセージが前記仮想衛星システムサーバ内に含まれる前記測位データより新しい位置データを含む場合、前記仮想衛星システムサーバ内に前記測位データを格納する工程と、を含む、請求項 6 に記載の位置決定方法。

【請求項 8】

前記測位データの一部を格納する工程は、

アルマナック、エフェメリス、GPS 時刻、DGPS データ、GPS / UTC 時差、電離圏補正值からなる測位データタイプから少なくとも一つのタイプの測位データを格納することをさらに含む、請求項 7 に記載の位置決定方法。

【請求項 9】

ネットワーク装置であって、

請求項 1 から 5 のいずれか一項に対応する装置を備えており、

前記コントローラにより実行される複数の命令によって、前記仮想衛星システムサーバに、測位データを前記メモリ内に格納するとともに、前記ネットワーク装置における要求の受信に応答して、前記メモリから前記測位データを検索させるネットワーク装置。

【請求項 10】

前記複数の命令は、

ロケーションサーバに前記仮想衛星システムサーバが前記要求に応答するかどうかを識別させる、前記コントローラにより実行される別の複数命令をさらに含む、請求項 11 に記載のネットワーク装置。

【請求項 11】

コンピュータ読取り可能媒体であって、

コンピュータが実行可能な複数の命令を含んでおり、

その複数の命令は、コンピュータにロードされているときに、コンピュータに請求項 6 から 8 のいずれか一項に対応する方法を実行させるコンピュータ読取り可能媒体。